

# 令和元年度京都府母子寡婦福祉大会及び全体研修会開催要綱

～ つなごう人の輪、守ろう地域の輪 ～

母子に関するテーマ「目指そう自立、活かそう支援策」

母子・寡婦共通テーマ「未来へつなぐ、世代の輪」

ひとり親家庭の子どもに関するテーマ「すべての子どもに安心と希望を！」

## 1 趣 旨

戦後70年を経過した現在の日本の社会は、急速な少子・高齢化のうねりの中にあつて、子どもの貧困の解消のため育成、支援が社会全体の大きな課題となっています。

また、景気は緩やかに回復しているといわれるものの、私たち母子家庭や寡婦にとってその実感は乏しいばかりか、不安定な非正規雇用と低収入は依然として改善されず、消費税の引き上げや諸物価の上昇など生活環境は、ますます厳しい現状です。

加えて寡婦については、高齢化が進み健康不安や介護の問題などが課題となっています。

一方で、昨年度は、児童扶養手当の全部支給の所得制限の引き上げや支給回数増、未婚のひとり親へのみなし寡婦控除の拡大、また来年度には、高等教育の無償化など明るいニュースも出てきています。

このような中、私達は、なお一層仲間とともに自立支援の施策を活用して正規雇用を目指すとともに、日常生活支援事業やこどもの居場所づくり事業などにより、子ども達の健やかな成長を育むとともに、母子・寡婦の生活の安定と福祉の向上を実現すべく努めなければなりません。

また、今後、行政や関係機関等と一層の緊密な連携のもとに、地域に根差した活動の和を育み、自立への道を歩む努力を続けなければなりません。

私たち一人ひとりが持てる力を十分に発揮することを誓うとともに、今後の母子寡婦福祉の推進と充実を目指した取り組みに繋がることを願い、この大会を開催します。

- |       |   |             |
|-------|---|-------------|
| 2 期 日 | 令和元年10月20日(日)   | 13:00～16:00 |
| 3 会 場 | 京都テルサ<br>京都市南区東九条下殿田町70 京都府民総合交流プラザ内<br>TEL.(075)692-3400 |             |
| 4 参加者 | 京都府母子寡婦福祉連合会会員  | その他 (約500名) |
| 5 日 程 | 受 付   | 11:00～      |
|       | 開 会   | 13:00       |
|       | 閉 会   | 16:00       |

## 【大会の部】

- 主 催 社会福祉法人 京都府母子寡婦福祉連合会
- 後 援 京都府  
社会福祉法人 京都府社会福祉協議会  
公益財団法人 京都新聞社会福祉事業団  
京都府民生児童委員協議会
  
- 次 第
- 開 会
- 黙 祷
- 斉 唱 『母に幸あれ』
- 主催者挨拶 (福) 京都府母子寡婦福祉連合会会長 東 美佐子
- 来賓祝辞 京都府知事 西脇 隆俊 氏
- (予定) 京都府議会議長 田中 英夫 氏
- (財)全国母子寡婦福祉団体協議会理事長 海野 恵美子 氏
  
- 来賓紹介
- 祝電披露
- 体験の発表 子ども代表  
南 部  
中 部  
母親代表  
南 部
  
- 大会決議 松下 幸子 氏(亀岡市母子寡婦福祉会)
- 大会申合せ 栃下 八千代 氏(南丹市母子寡婦福祉会)

## 【全体研修会の部】

- 主 催 京都府
- 内 容 講 演  
演 題：「ひとり親家庭の現状について」(仮題)  
講 師： 京都華頂大学 現代家政学部 学部長  
教 授 流石 智子 氏

## 【アトラクション】

- 内 容 八幡バトンクラブ 演題「Brand New Day」
  
- 斉 唱 『生き抜く白百合』
- 閉会の言葉  
『今日の日はさようなら』

## 【閉会】